

平成20年度 事業評価書

地域名	静岡県掛川市	選定年度	H19年度	事業規模	大規模
まちづくり協議会名	掛川ソーラータウン推進協議会				
モデル事業名	掛川ソーラータウン事業				

1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H19年度	企業との協働による古紙リサイクル事業を実施したほか、新エネ・省エネ・省資源環境学習事業を実施。
	事業終了後	H20年度	事業終了後のため、事業は実施していない。
交付金事業	事業期間	H19年度	掛川市西郷地区ソーラータウン事業として、学校施設へ太陽光発電設備1基を導入。
	事業終了後	H20年度	事業終了後のため、事業は実施していない。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	<p>地域住民と行政、企業が一体となって地域の環境を守り育てる活動として、資源ごみの古紙を活用して、公共施設に太陽光発電設備を設置し、地域への新エネルギー普及を進めるとともに、新エネや省エネ・省資源活動を通じて、温室効果ガスの削減と低炭素社会を目指す。</p> <p>今後、この事業をモデルケースとして、公共施設等への新エネルギー施設の導入を進めることで、市民に新エネルギーをより理解してもらい、一般家庭における導入率の向上を図っていく。</p>		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果		備考
	目標値	6.4	H19年度事業分
	実績値	8.0	H19年度整備施設のH20年度稼働実績
	(目標値・実績値単位:t-CO2/年)		
③経済活性化効果	<p>・掛川市西郷地区ソーラータウン事業 日照時間の長いことが効果的に発電につながっており、達成率も当初見込みを達成している。施設が学校にあることから、今後も普及啓発等に十分に生かす等の取組みを期待する。</p>		
	<p>・掛川市西郷地区ソーラータウン事業 導入主体には、電気代削減による効果がある。納入主体には、設備製造・設置費による直接効果が得られている。</p>		
④その他			